

地域計画

策定年月日	令和7年12月12日
更新年月日	令和 年 月 日 ()
目標年度	令和17年度
市町村名 (市町村コード)	木更津市 (12206)
地域名 (地域内農業集落名)	馬来田②地区 (農業集落:真里(一部)、大稲(一部)、赤坂、永井、孫ノ台、蛭作、泉谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	71.923604 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	7.091861 ha
② 田の面積	33.055766 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	38.867838 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は市内でも山間部に位置し、水稻や露地野菜を中心にブルーベリーなどの果樹も栽培されている。農業者の年齢は65歳以上が大半を占めており高齢化が進んでおり、後継者もない危機的な状況である。農地が点在しておりほ場整備もされていないため、形状も面積もバラバラな農地が多く、効率的な耕作が難しい一帯もある。そういった場所では保全管理地が多くなっており、今後農地の荒廃化が懸念されている。保全管理に負担感を感じているが、代々引き継いだ農地であるため取り扱いに悩んでいる農家も多い。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

地区の基幹作物である水稲と露地野菜の栽培については鳥獣被害の対策をしつつ、地域農業を維持・継続できるようにしていく。
また泉谷周辺では観光農園を含めたブルーベリー栽培が行われており、6次産業化など多角的な経営を実施し、収益の向上に努めていく。
規模拡大を希望する農業者への集積・集約を進め、併せて新規就農者や企業の参入など地域内外から多様な人材の確保・育成に努める。
また、アンケートには営農組合等で農地を守ってもらいたい、という意見もあり、農機の費用が高いという声などもあることから、個々の農家だけでは対応が難しいことについて営農組合の設立を含めて検討をしていく必要がある。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地の貸借は原則として農地中間管理機構を活用していく。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	17.9	%	将来の目標とする集積率	21.7	%
--------	------	---	-------------	------	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

規模拡大を希望する認定農業者、担い手を中心に集積・集約化を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

規模拡大を希望する認定農業者、担い手を中心に集積・集約化を進める。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

農地の貸借は原則として農地中間管理機構を活用していく。担い手の経営意向を踏まえ、段階的に集約を進める。

(3) 基盤整備事業への取組

今後農業者の意向を踏まえ、国・県の補助事業等の活用による負担の少ない形での農地の環境改善を目指していく。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

ブルーベリーを中心とした果樹栽培は地区の中心的な作物でもあることから、県や市、JA等の関係機関・団体と連携し各種補助事業を活用しながら、新規就農者や企業の参入なども含め多様な経営体の確保に努める。また、各機関や団体等との連携の中で、研修会や講習会などの周知・受講をすることで経営体の育成にも努める。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

部分的に農作業委託を利用している人はいるものの、広く利用はされていないため、農業支援サービスを行う事業体の情報を共有するなど、今後サービス利用の選択もできるように努めていく。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)									
<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input checked="" type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他
【選択した上記の取組内容】									
①イノシシ、サルによる被害もあり、対策が急務となっている。 ②ブルーベリーを有機栽培することで付加価値の向上も期待でき、農業を行う環境の保全にも繋がることから、今後も継続して取り組んでいく。 ⑤観光農園を含めたブルーベリー栽培は規模拡大を希望している農業者もあり、担い手の経営意向を踏まえた農地の集積を進めていくと共に販路の拡大や暑さに強い品種の検討など、収益性の向上にも努めていく。 ⑦耕作が難しくなった農地を遊休農地化させないために、個々で保全管理ができるように委託業者などの情報提供や制度の周知をしていく。 ⑩今後地域計画の見直しの際は書面による協議の場を原則として、国のマニュアル等を基に必要性に応じて対面での開催とする。									

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
		別紙のとおり				ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
						ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	0経営体		0 ha	0 ha		0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 17 年度)					
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託面 積	目標地図上 の表示	備考	
1	利用者	1	水稻等	0.1157 ha	ha	水稻等	ha	0.1157 ha	1	
2	認農	2	水稻等	2.5754 ha	ha	水稻等	ha	2.5754 ha	2	
3	利用者	3	水稻等	0.5832 ha	ha	水稻等	ha	1.0142 ha	3	
4	利用者	4	水稻等	0.156 ha	ha	水稻等	ha	0.156 ha	4	
5	利用者	5	水稻等	1.74176 ha	ha	水稻等	ha	1.6553 ha	5	
6	認就	6	水稻等	0.1457 ha	ha	水稻等	ha	0.1457 ha	6	
7	利用者	7	水稻等	1.637 ha	ha	水稻等	ha	0.3406 ha	7	
8	利用者	8	水稻等	1.2594 ha	ha	水稻等	ha	1.2594 ha	8	
9	利用者	9	水稻等	0.261 ha	ha	水稻等	ha	0.261 ha	9	
10	利用者	10	水稻等	0.6537 ha	ha	水稻等	ha	0.5595 ha	10	
11	利用者	11	水稻等	0.3205 ha	ha	水稻等	ha	0.2766 ha	11	
12	利用者	12	水稻等	0 ha	ha	水稻等	ha	0.0942 ha	12	
13	利用者	13	水稻等	0.0597 ha	ha	水稻等	ha	0.0597 ha	13	
14	利用者	14	水稻等	0.235 ha	ha	水稻等	ha	0.076 ha	14	
15	利用者	15	水稻等	0.5282 ha	ha	水稻等	ha	0.109 ha	15	
16	利用者	16	水稻等	0.1199 ha	ha	水稻等	ha	0.1199 ha	16	
17	利用者	17	水稻等	0.4172 ha	ha	水稻等	ha	0.0643 ha	17	
18	利用者	18	水稻等	0.0915 ha	ha	水稻等	ha	0.0915 ha	18	
19	利用者	19	水稻等	0.412 ha	ha	水稻等	ha	0.1099 ha	19	
20	利用者	20	水稻等	0.2435 ha	ha	水稻等	ha	0.0885 ha	20	
21	利用者	21	水稻等	1.6734 ha	ha	水稻等	ha	1.7729 ha	21	
22	利用者	22	水稻等	1.7767 ha	ha	水稻等	ha	1.2712 ha	22	
23	利用者	23	水稻等	0.0831 ha	ha	水稻等	ha	0.0779 ha	23	
24	利用者	24	水稻等	0.0912 ha	ha	水稻等	ha	0.2224 ha	24	

馬来田②

